

芦野団地市営住宅 (No. 6号棟) 建替建設(機械設備)工事

# 設計図

五所川原市役所 建築住宅課  
株式会社 青 和 設 計

[illegible]







給 水 設 備	● 1. 量水器	●親メーター（※貸与品 ○買取り） （○現地表示式（直読式） ●遠隔表示式（●電文式 ○パルス式）） ○子メーター（○貸与品 ※買取り） （○現地表示式（直読式） ○遠隔表示式（○電文式 ○パルス式））	○ 1. 熱調理器の熱源 既設 ○ガス ○電気 改設 ○ガス ○電気					適用	配管種別	新設配管材料	
	● 2. 量水器樹		○ 2. 厨房機器類	イ)仕様・性能等は図示による。機器の寸法は概略寸法とする。 ロ)厨房機器据付け要領は「標準図」厨房機器据付け要領による。				○	冷温水管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	
	● 3. 弁類	イ) 水道直結部分 ※10K ロ) その他の部分 ※5K ハ) 呼び径65A以上の弁は、バタフライ弁とする。 ステンレス鋼管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。	○ 3. 厨房システム ※ ドライシステム ○ ウェットシステム ○ セミドライシステム 機器付属の制御盤は、製造者規格品とする。 JISB2011:2003又はJV同等性能品 ○ 5K ※ 10K				○	膨張管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）		
	○ 4. 不凍水栓柱 ● 5. 給水栓 ● 6. 保温	※化粧ケーシング（※アルミニウム合金製 ○合成樹脂製） ○伸縮式 イ) 屋内（○一般水栓 ●耐寒水栓） 屋外（○耐寒水栓 ○一般水栓） ロ) 湯沸室、台所、厨房用水栓は泡沫式とする。耐寒水栓はJWWAの認証品とする。 イ) 屋外露出管（弁、フランジを含む）の保温は、標準仕様書第2編3.1.5表2.3.5 e2・(a)とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。 ロ) 量水器樹内の保温 ※行う ●行わない	○ 4. 付属制御盤 ○ 5. 付属品（弁類）	○ 1. システム構成その他 別図による。 ○ パルス式 ○ 直読式 ○ 3. 弁 類 図面に特記なき場合は、JIS又はJV5Kとする。				○	空気抜き管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	
排 水 設 備	○ 7. 小形給水ポンプユニット ○ 8. 水槽	(1) 自動交互並列運転とする。 (2) 24時間強制ローテーション機能： ※ 付加する ○ 付加しない (1) FRP製タンクのタンク天板（点検用蓋を含む） ※ 複合板 ○ 複合板としない (2) タンク接続用配管のフレキシブル継手は合成ゴム製とし、水槽用鋼製架台は溶融亜鉛めっき仕上げとする。 (3) 吐水配管（受水槽）の給水用緊急遮断弁 ※ 設けない ○ 設ける					○	冷却水管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）		
	○ 9. 壁埋込形散水栓ボックス ● 10. 引込納付金等 ● 11. その他	SUS製とし、鍵付とする。 ○要 （○本工事 ※別途） ●不要 給水管の最小口径は20mmとする。ただし、器具接続部分を除く。	● 1. 特記事項 ●下記による。 (1) 処理能力 対象人員 5人 BOD濃度20mg/L BOD除去率90%以上 (2) 流入負荷 汚水量 1.0m3/日 BOD濃度 200mg/L (3) 処理方式 ●小規模合併処理 (告示区分第1の処理方式及びその他同等の能力を有するもの又は建築基準法施行令第35条1項の大庄認定) ○合併処理(告示区分第2、第3、第6の処理方式) (4) 主要構造 ●ユニット形（FRP製） ○現場施工形 設置スペース 約980W×1,580L (5) 総電気容量 单相×100V×0.035kW (6) ばっ気槽用送風機 イ) 屋外に設置する送風機はカバー付とし、コンクリート基礎上に設置する。 ロ) 送風機にはケーブル（ビニルキャブタイヤケーブル）を約1.6m付属する。 ハ) 送風機を2基設置する場合タイマーによる自動交互運転とする。 (7) 流入側 イ) 流入管底、設計GL-0.369m ロ) 浄化槽本体への自然流下方式(必要な場合はポンプアップ方式とする) (8) 放流側 イ) 浄化槽本体よりの自然放流可能管底、設計GL-0.369m ロ) 浄化槽本体よりの自然放流方式(必要な場合はポンプアップ方式とする) (9) 排気管及び排気かさ 構造上不要な場合は設けない。 (10) ポンプ 流入用並びに放流用ポンプは各々2台設置し、自動交互異常時同時運転とする。 (11) 制御盤 ○製造者標準品 ○標準仕様書による (○漏電、過負荷、満水警報等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける) (12) マンホール ●製造者標準品安全荷重(○5 ●15 ○50kN 以上とする) ○「標準図」マンホールふた(○MHB ○MHA ○MHD) (13) 装置耐荷重 耐荷重はマンホール安全荷重による。 (14) 土工事 イ)基礎杭 ○要(○本工事 ○別途) ●不要 ロ)基礎コンクリート ●要(○本工事 ●別途) ○不要 ハ)根切り ○本工事 ●別途 ニ)増長し ○本工事 ●別途 ホ)躯体(現場施工形の場合) ○本工事 ○別途 ヘ)山留め ●要(○本工事 ●別途) ○不要 ト)水替え(自然水位GL- m) ○要(○本工事 ○別途) ●不要 チ)残土処分 ○構外搬出 ○敷き均し (15) 消毒剤 30日分を納入する。						○	蒸気給気管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）
	○ 1. 満水試験継手 ● 2. 台所流し等の排水管 ● 3. インバート樹	図示の位置に取り付ける。 台所流し等の床上露出部分の配管は、ビニル管（VP）でもよい。 ※ 樹脂製樹（小口径樹） ○ コンクリート製樹： ○ 国土交通省仕様樹 ○ 頂部補強を施した市販重ね樹 ○ 日本下水道協会規格樹						○	蒸気還管	※ ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370（黒管Sch40））	
	○ 4. ため樹	○ 樹脂製樹 ※ コンクリート製樹： ○ 国土交通省仕様樹 ○ 頂部補強を施した市販重ね樹 ○ 日本下水道協会規格樹						●	油 管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ※ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ● 灯油用被覆鋼管 ● 硬質塩化ビニル被覆鋼管（黒管）	
● 5. 樹脂製樹	樹脂製樹（小口径樹）は、プラスチック・マスマンホール協会及び日本下水道協会規格に準ずる。						○	油通気管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ※ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管		
○ 6. 雨水樹	雨排水用ため樹は、配管エルボによるトラップ樹とする。						○	ブライン管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）		
○ 7. グリース阻集器	(1) 工場製作品で実用量が1.0m3以下のもの ※ ステンレス鋼板製 ○ FRP製 (2) 設置箇所は図示による。						○	冷媒管	※ ○ 冷媒用断熱材被覆鋼管		
○ 8. 間接排水 ● 9. 試験	次のものは間接排水とする。 ○ ○ (1) 排水管は満水試験を行い、衛生器具等の取付け完了後に通水試験を行う。 (2) 煙試験： ※ 行わない ● 行う						○	空調用排水管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）		
● 10. 放流納付金等 ● 11. その他	○要 （○本工事 ※別途） ●不要 工場製作の流しのトラップは別途工事とするが、接続は配管（硬質塩化ビニル管でもよい）とし、本工事とする。						●	給水管	※ ○ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（●PB ●PD） ○ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（○VB ○VD） ○ ステンレス鋼管 ● (屋外地中配管)水道用ポリエチレン二層管 ○ (屋外地中配管)水道配水用ポリエチレン管 ● 保温付架橋ポリエチレン管(保温厚t=10mm) (XM)		
給 湯 設 備	● 1. 弁類 ○ 2. 保温 ○ 3. 貯湯槽	給水設備の当該事項による。 湯沸器の給排気筒（二重管）のいんべい部保温を行う。 (保温の種類は標準仕様書第2編3.1.5表2.3.5のh・(イ)・Ⅹとする) ステンレス鋼板製 ○ SUS304 ○ SUS304L ○ SUS316 ○ SUS316L ○ SUS444					○	給湯管	※ ○ ステンレス鋼管 ●耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-HVA） ● 保温付架橋ポリエチレン管(保温厚t=10mm) (XM)		
	○ 4. 貯湯式電気温水器 ● 5. 湯水混合栓	(1) 週間タイマー： ※ 取付ける ○ 取付けない (2) 制御盤の節電機能： ○ 組み込む ○ 組み込まない 逆止弁機能： ※ 有り ○ 無し ● シングルレバー式 ○ サーモスタット式 ● 2バルブ式					○	消火栓管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ※ (地中配管)外面被覆鋼管（VS）		
	○ 1. 屋内消火栓種別 ○ 2. 屋内消火栓開閉弁 ○ 3. 地中埋設配管の接合 ○ 4. 保温 ○ 5. 不活性ガス消火設備 ○ 6. 泡消火設備 ○ 7. 屋外消火栓ボックス ○ 8. その他	○ 1号消火栓 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ※ 10K 外面被覆鋼管の呼び径100A以下はねじ接合とする。 イ) 充水タンクの保温は、標準仕様書第2編3.1.5表2.3.5 銅板製タンクの項による。 ロ) 消火配管の保温は、標準仕様書第2編3.1.5表2.3.5 給水管の項による。 ハ) 屋外露出管については給水管に準ずる。 別図による。 別図による。 ● ステンレス製 ○ 銅板製 (1) 連結送水管に取付ける弁は16Kとする。 (2) その他の弁： ※ JIS10K ○ JIS20K						○	連結送水管	※ ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370（白Sch40）） ※ (地中配管)外面被覆鋼管（VS）	
	● 1. 親メーター ○ 2. 子メーター ● 3. ガスボンベ	○実測式 ○パルス式 ●貸与品 ○実測式 ○パルス式 ○買取り 貸与品（● 50kg 1本） イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガス容器廻り配管要領による ○本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガス容器転倒防止施工要領 ○ (a) ○ (b) ○ 容器固定具をGL+300に追加設置する。						●	汚水排水管	※ ○ 耐火二層管 (○天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中 ○ ) ● 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） (※最下階の床下・ビット内 ○ ) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (※露出配管 ○ ) ※ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） (※最下階の床下・ビット内 ○ )	
ガ ス 設 備	○ 4. ガス漏れ警報器 ○ 5. 埋設深さ ○ 6. 緊急遮断弁	○本工事（図示の箇所に取り付ける）（○分離形 ○一体形）○別途工事 外部出力端子（○有 ○無） イ) 一般敷地内（ m以上） 敷地内車両通行部分（ m以上） ※ 取付けない ○ 取付ける（ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による）					●	雑排水管	※ ○ 耐火二層管 (○天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中 ○ ) ● 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） (※最下階の床下・ビット内 ○ ) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (※露出配管 ○ ) ※ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） (※最下階の床下・ビット内 ○ )		
							●	排水通気管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ● 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）		
							○	屋外排水管	※ ○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU） ● 硬質ポリ塩化ビニル管（※ VU ○ VP） ○ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP-VU）		
							○	ガス管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管（PLS） ○ (地中配管)ガス用ポリエチレン管		
						●	液化石油ガス管	※ ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管（PLS） ○ (地中配管)ガス用ポリエチレン管			
						●	臭突管	● (地中配管)硬質ポリ塩化ビニル管（VU） ● (屋外露出)硬質ポリ塩化ビニル管（カラー-VP）			
						●	送気管	● 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（HIVP）			
						●	換気ダクト	● スパイラルダクト（亜鉛鋼板製） ● 硬質ポリ塩化ビニル管（VU・VP）			
								No.	24200	DR. NO. M-02 SCALE (A2) N. S 株式会社 青 和 設 計 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子	
								DATE	R07.03.25		



工 事 区 分 表（他工事との取合い等）

区分は○印を適用する。

A：建築工事    E：電気設備工事    M：機械設備工事    EV：エレベーター設備工事

※複数箇所に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施する。

項 目		A	E	M	EV		備 考	
1. R C造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○			
	補強を要する型枠材及び取付け	○						
	補強を要しない型枠材及び取付け	○						
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○			
	貫通孔・開口部の補強	○						
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画	
2. S・SRC造の梁貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○						
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画	
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画	
3. 設備機器の基礎	屋内の基礎（建築設計図に記入のあるもの）	○						
	屋内の基礎（設備設計図に記入のあるもの）		○	○				
	屋外・屋上の基礎	○						
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの	○						
	機器取付け用アンカー・架台		○	○				
	屋内受水タンク用の基礎	○						
	太陽電池アレイ用架台（支持金物）	○	○				AとEの区分は図示	
4. 昇降機関連	機械室・昇降路の躯体	○						
	機械室の床開口	○						
	機器室の床配管ピット・ふた	○						
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○						
	機械室・昇降路内換気設備			○				
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○			
	昇降路内ピット防水・集水桝	○						
	点検用タラップ				○			
	各階出入口穴あけ・同補強	○						
	三方枠取付・終廻り埋戻し・同補修				○			
5. 昇降機関連	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材	○						
	出入口扉・三方枠及び幕板				○			
	出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨	○						
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式				○			
	昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けベース	○						
	機械室大梁又は昇降路内にフックの取付（フックを含む）	○						
	ホール押釦・インジケータ・鋼索などの壁開口	○						
	点検用コンセント・煙感知器		○					
	E V制御盤までの動力・照明用電源、アース・火災時管制運転用信号、非常用発電時管制運転用信号、拡声設備（館内放送用）配管・配線工事			○				
	E V警報盤又はE V監視盤からエレベーター内監視カメラまでの配管・配線工事				○		監視カメラ含む	
6. 昇降機関連	監視カメラ用の監視装置からE V警報盤又はE V監視装置までの配管・配線工事	○					電気設備のモニタ装置に映像を表示する場合	
	E V警報盤又はE V監視盤までの保守遠隔監視用（電話回線）の配管工事	○						
7. 昇降機関連	トラフ・ピット類（湧水・汚水）RC造各種水槽	○						
	同上用防水・ふた・マンホールタラップ等	○						
	雷保護設備・同接地工事			○				
	A L C板の壁開口・補強	○						
	厨房排水溝	○						
	厨房グリース阻集器				○			
	オイルサービスタンクの防油堤	○						
	フリーアクセスフロア内の防水堤	○						
	既設埋設配管配線調査（X線探査含む）	○	○	○				
8. 昇降機関連	仕 上 げ 関 係							
	1. 軽量鉄骨天井下地・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					
		補強を要しないボードの切り込み	○		○			
		開口部の墨出し		○	○			
	2. 可動間仕切り	切込み及び補強	○					
		位置ボックス	○					
	3. つりボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			
9. 昇降機関連	4. 外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○					
		ウエザーカーパー、ペントキャップ（シール共）				○		
		換気扇					○	
		換気扇（取付枠）	○					
		サッシパネル開口	○					
	5. 湯沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	○					
		フード（標準詳細図のもの、シール共）	○					その他はM
		ミニキッチン（照明、水栓含む）	○					
10. 昇降機関連	6. 浴室まわり	浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット	○					
		既製浴槽（ふたを含む）	○					
		浴室及び便所の床排水金物	○		○			
	7. 便所まわり	洗面カウンター	○					洗面器はM
		鏡（規格寸法のみ）	○					規格外はA
		衛生器具ユニット				○		
		手すり、背もたれ	○			○		衛生器具ユニットの場合はM
11. その他	ファンコイルカーパー	○						
	家具組み込みの洗面器				○			切り込みはA
9. フリーアクセスフロア	コンセント		○					
	床パネルの切り込み加工	○						
	防火戸の自動開閉装置		○					
	上部電動シャッター本体・制御盤手動開閉装置・ヒューズ装置	○						
	排煙窓本体・自動開閉装置	○						
	防煙たれ壁本体・駆動装置	○						
	上部電動シャッター、排煙窓及び防煙たれ壁運動制御装置の感知器		○					
	自動扉の本体・駆動装置・検出装置（センサー）	○						
	自動扉の手元電源スイッチ		○					
	電気錠の本体、扉内配線	○						
10. 自動扉電動シャッターまわり	電気錠の扉までの配管及び配線		○					
	自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアクローザー、フロアヒンジ	○						
	自動扉・電動シャッターからセンサー（附属スイッチ）への配管・配線工事	○						
	自動扉・電動シャッター本体までの配管・配線		○					
	2重ピット及びトレンチのマンホールふた	○						
	機器搬入用フック、ビーム	○					EV用フック含む	
	チェーンブロック		○	○				
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○						
	点検口（天井・床下）	○						
11. その他	排煙口等の天井仕上材の取付け	○					排煙口はM	
	消火器BOX設置工事	○						
	誘導標識（誘導灯を除く）	○						
	煙突底部排水目皿・排水管	○						
	くつつきマット・玄関マット・自動扉マット部床排水金物（目皿共）・排水管	○						
	くつつ洗い流し部排水金物・排水管	○						
	ルーフドレン	○						
	雨水流入配管	○						
	雨水利用設備集水管			○			電動遮断弁以降はM	
	屋上緑化	○					屋上緑化用灌水装置までの配管はM	
ポンプ及びポンプアップ配管			○					
12. その他								

この工事区分表は、建築工事（A）、電気設備工事（E）、機械設備工事（M）、エレベーター設備工事（EV）といった施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体的な工事内容を示すものではないことに留意すること。

No. 24200

DATE R07.03.25

芦野団地市営住宅（No. 6号棟）建替建設（機械設備）工事 設 計 図

DR. NO. M-03

工事区分表

SCALE (A2) N. S

館 山 良 子

青森県知事登録 第604号

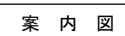
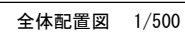
青森県五所川原市宇糠谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代)

管理建築士

株式会社 青 和 設 計

1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号  
1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号  
管理建築士 館 山 良 子





株式会社 青 和 設 計  
 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代)  
 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号  
 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号  
 管理建築士 館 山 良 子



機器・器具表

衛生器具表

名 称	仕 様 ・ 規 格 ・ 型 式 (参考品番)	数 量	室 名	備 考
洋風大便器	タンク式床排水節水Ⅱ形大便器・暖房便座 BC-Z30S-KJ/BW1, DT-Z380-KJ/BW1, CF-18ALJ/BW1	2	W C	手洗付
L型棚手すり	棚付2連紙巻器、ワンハンドカット NKF-3WU2/LP	2	W C	
シングルレバー混合栓	吐水口長さ170mm、寒冷地仕様 SF-WL435SYN(170)	2	L D K	
洗濯機用2ハンドル混合栓	緊急止水付、寒冷地仕様 SF-WL63KQAN	2	洗面脱衣室	二槽式洗濯機用アダプター(A-1897)共

換気機器表

記 号	名 称	仕 様 ・ 規 格 ・ 型 式 (参考品番)	数 量	室 名	備 考
HEU-1	全熱交換器	壁掛形(寒冷地仕様) 有効換気量：79m3/h, 1φ100V-33.0W VL-16EU3-D	2	L D K	SW(P-04SWL2)は電気設備工事に支給
HEU-2	全熱交換器	壁掛形(寒冷地仕様) 有効換気量：19.0m3/h, 1φ100V-8.5W VL-08JV3-D	4	特 定 寝 室 洋 室	SW(P-11SWL2)は電気設備工事に支給 給排気パイプ(P-30P2-S)共
FE-1	換気扇	天井埋込形(低騒音形) 能力：100φ×65m3/h×35Pa, 1φ100V-7.2W VD-10ZC14-C	2	W C	
VC-1	壁掛2パイプ取付 タイプ専用フード	100φ、丸形SUS製、防虫網(10M) P-100CVSQ6	2	HEU-1用	指定色焼付塗装、給・排2台1組
VC-2	壁掛1パイプ取付 タイプ専用フード	100φ、丸形SUS製、防虫網(10M) P-50CVSQ6	4	HEU-2用	指定色焼付塗装
VC-3	軒天用 ペントキャップ	150φ、SUS製、ギャラリ・防虫網(10M) AT-150NBWSL	2	レンジフードファン 給気用	指定色焼付塗装 レンジフードファン本体は建築工事
VC-4	深形スクエア フード	150φ、SUS製、ギャラリ・防虫網(5M) AT-150HWS	2	レンジフードファン 排気用	指定色焼付塗装 レンジフードファン本体は建築工事
VC-5	深形スクエア フード	100φ、SUS製、ギャラリ・防虫網(5M) AT-100HWS	4	FE-1用 UB親子換気扇用	指定色焼付塗装 UB換気扇本体は建築工事

給湯機器表

記 号	名 称	仕 様 ・ 規 格 ・ 型 式 (参考品番)	数 量	室 名	備 考
WHO-1	石油給湯器	型 式：FF式壁掛型（給湯専用） 給湯能力：46.5kW、灯油消費量：5.3L/H 電 力：1φ100V-120W(点火時140W) UIB-AG472(FFW)  給排気筒セット(QU8-2SM)及び付属品一式	2	洗面脱衣室	

送油機器表

記 号	名 称	仕 様 ・ 規 格 ・ 型 式 (参考品番)	数 量	室 名	備 考
OT-1	オイルタンク	型 式：ホーム型（溶融亜鉛メッキ鋼板） 容 量：灯油 198 L サ イ ズ：1,120 L×331 D×1,563 H 搬入重量：41kg  KS3-200SJ 付属品一式	2	屋 外	
	防 油 堤	材 質：アルミニウム合金（A5052P） 容 量：250 L AL-250G 付属品一式	2		あと施工アンカー仕様 接着アンカー(溶融亜鉛メッキ仕上げ) M12 深さ100mm以上×4本（2組/基）

保温仕様表

給水管	屋内隠蔽：C・(ハ)・Ⅶ アルミガラスクロス化粧(P)保温筒t=20+アルミガラスクロス粘着テープ
	床下：d・(ハ)・Ⅶ (P)保温筒t=20+粘着テープ+ポリエチレンフィルム+着色アルミガラスクロス
	屋内露出：a2・(ハ)・Ⅶ (P)保温筒t=20+粘着テープ+合成樹脂カバー2
給湯管	屋内隠蔽：C・(イ)・I アルミガラスクロス化粧(R)保温筒t=20+アルミガラスクロス粘着テープ
	床下：d・(イ)・I (R)保温筒t=20+鉄線+ポリエチレンフィルム+着色アルミガラスクロス
	屋内露出：a2・(イ)・I (R)保温筒t=20+鉄線+合成樹脂カバー2
一般換気ダクト	屋内隠蔽：N・(イ)・XI アルミガラスクロス化粧(R)保温帯t=25+アルミガラスクロス粘着テープ
レンジフード用排気ダクト	屋内隠蔽：h・(イ)・IX (R)保温帯t=50+鉄線+アルミガラスクロス+亀甲金網

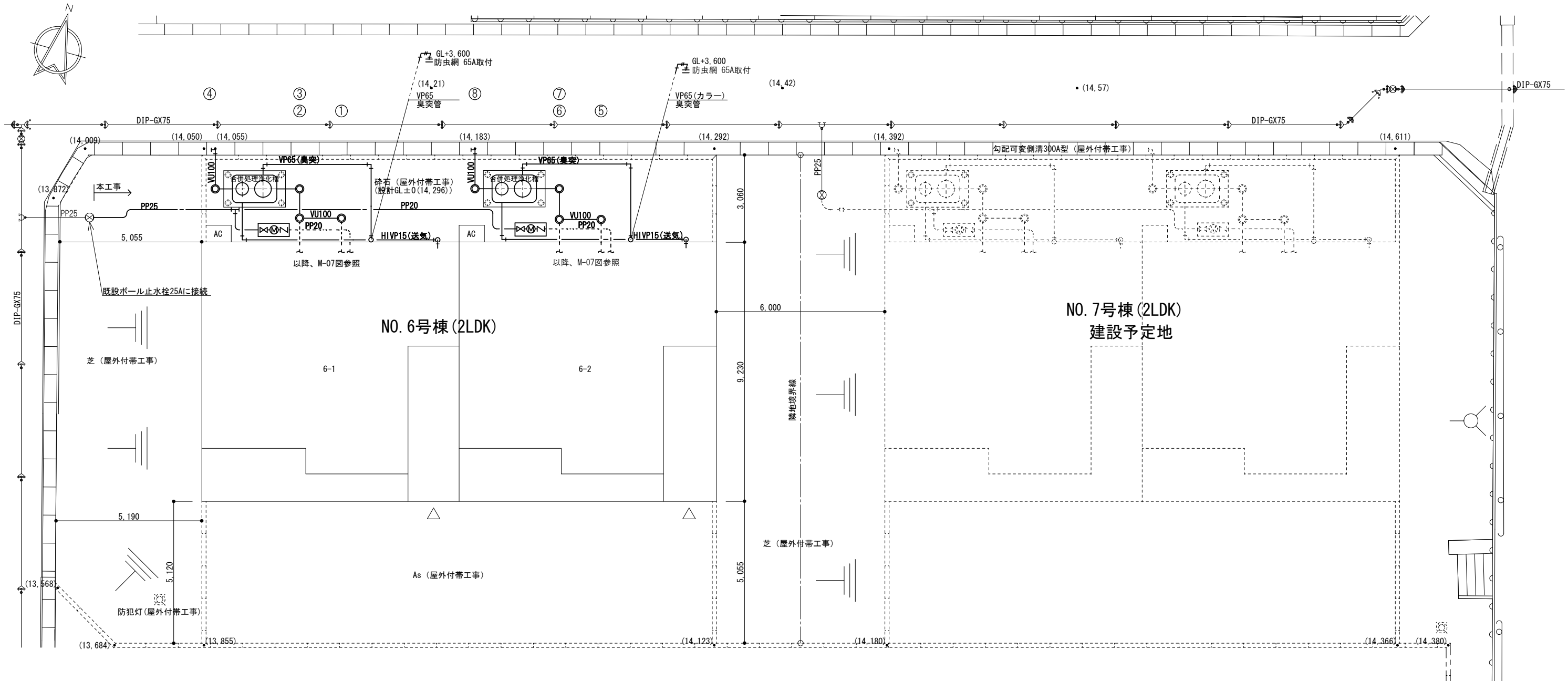
※ (P) ポリスチレンフォーム (R) ロックウール

ガス配管(屋外露出)塗装仕様表

塗料の種類	下塗り	中塗り	上塗り
一液形変性エポキシ樹脂錆止めペイント(下塗り)	1	1	1
合成樹脂調合ペイント(中・上塗り)			

No. 24200	芦野団地市営住宅(No. 6号棟)建替建設(機械設備)工事 設 計 図 DR. NO. M-05
DATE R07. 03. 25	
	機器・器具表 ・ 保温仕様表 ・ ガス配管塗装仕様表 SCALE (A2) N. S
	<div>館 山 良 子</div>
	株式会社 青 和 設 計 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子



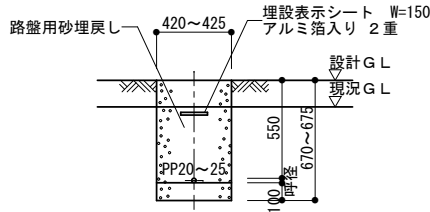


屋外給排水設備平面図 S=1/100

注記) 設計GL±0=BM-580 (14, 296) ※BM位置はM-04参照  
図示の(○, ○)は別途外構工事における計画GLを示す。  
側溝接続部のエルボ返しは、側溝底から50mm確保すること。  
臭突管の立上りはカラーVPとし、防虫網は樹脂製とする。  
臭突管の管底は設計GL-270とし、先上り勾配とする。  
フロア配管の管底は設計GL-200とし、先上り勾配とする。

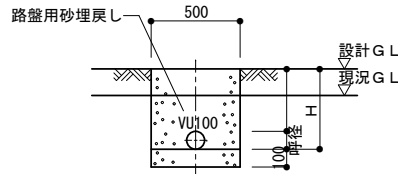
汚水樹リスト

	樹番号	規 格	管底高	計画 G L	樹深さ	勾配	樹 蓋
1号室	①	100-150-90° L	13, 996	±0 (14, 296)	300	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	②	100-150-90° Y	13, 966	±0 (14, 296)	330	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	③	100-150-90° L	13, 944	±0 (14, 296)	352	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	合併処理浄化槽 流入		13, 927	±0 (14, 296)	369		浄化槽天端は設計GL+30とする
	合併処理浄化槽 流出		13, 927	±0 (14, 296)	369		浄化槽天端は設計GL+30とする
	④	100-150-90° L	13, 915	±0 (14, 296)	381	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	勾配可変側溝 300A型に放流 H=395 (13, 672)		13, 891	-250 (14, 046)	155	2. 00%	
2号室	⑤	100-150-90° L	13, 996	±0 (14, 296)	300	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	⑥	100-150-90° Y	13, 966	±0 (14, 296)	330	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	⑦	100-150-90° L	13, 944	±0 (14, 296)	352	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	合併処理浄化槽 流入		13, 927	±0 (14, 296)	369		浄化槽天端は設計GL+30とする
	合併処理浄化槽 流出		13, 927	±0 (14, 296)	369		浄化槽天端は設計GL+30とする
	⑧	100-150-90° L	13, 910	±0 (14, 296)	381	2. 00%	樹脂製メスライト蓋 チェーン付
	勾配可変側溝 300A型に放流 H=395 (13, 788)		13, 906	-133 (14, 183)	277	2. 00%	



給水管布設断面図 S=1/30

注記) 浄化槽廻りの給排水管の埋戻しは計画GLまでとし、  
その他は現況GLまでとする。



排水管布設断面図 S=1/30

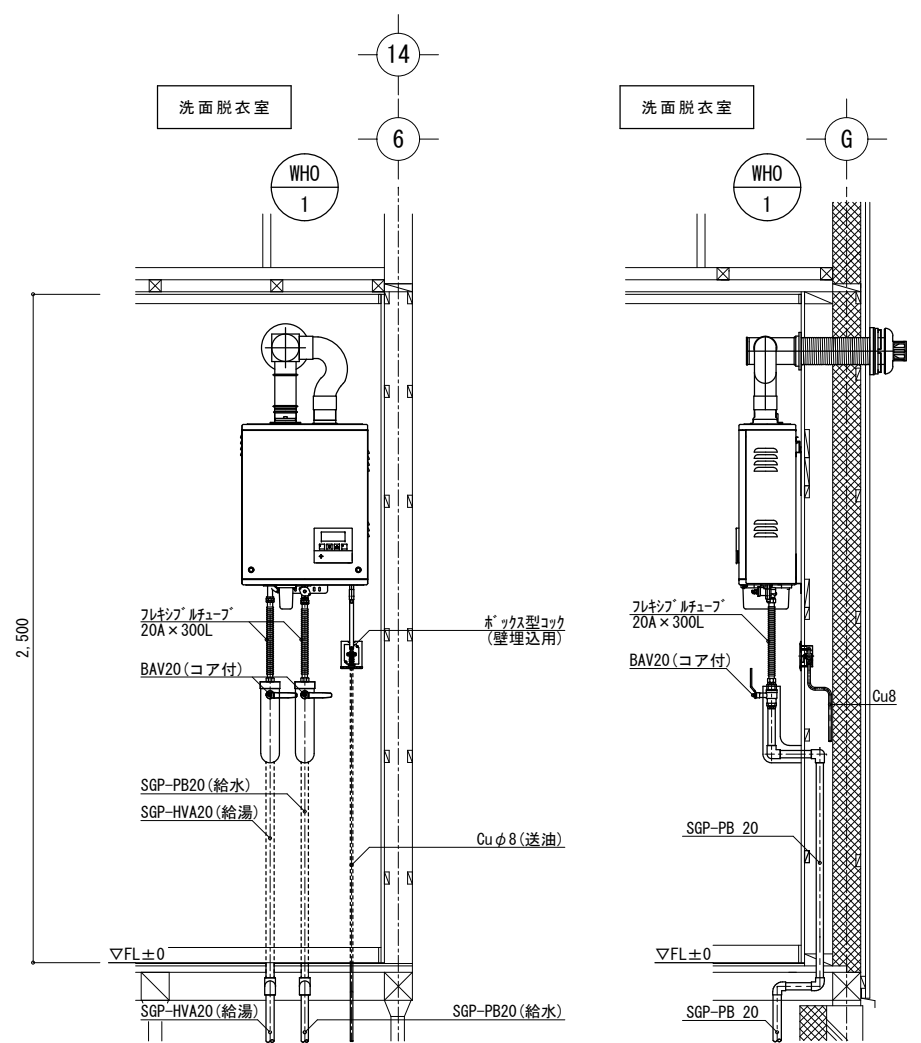
注記) 浄化槽廻りの給排水管の埋戻しは計画GLまでとし、  
その他は現況GLまでとする。

屋外給排水設備 仕様表







名 称	記 号	仕 様	数 量	備 考
インバート樹	◎	塩ビ製小口径インバート樹	8	(汚水樹リスト参照)
量水器	Ⓜ	13mm 貸与品	2	量水器ボックス(本工事)設計GL+30 参考品番:MB-25RH
止水栓	⋈	ボール止水栓 13mm	2	
逆止弁	∨	自重式逆止弁 13mm	2	

No. 24200	芦野団地市営住宅 (No. 6号棟) 建替建設 (機械設備) 工事設 計 図 DR. NO. M-06
DATE R07. 03. 25	
	屋外給排水衛生設備平面図・布設断面図 SCALE (A2) 1/100
	青 和 設 計
	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館 山 良 子



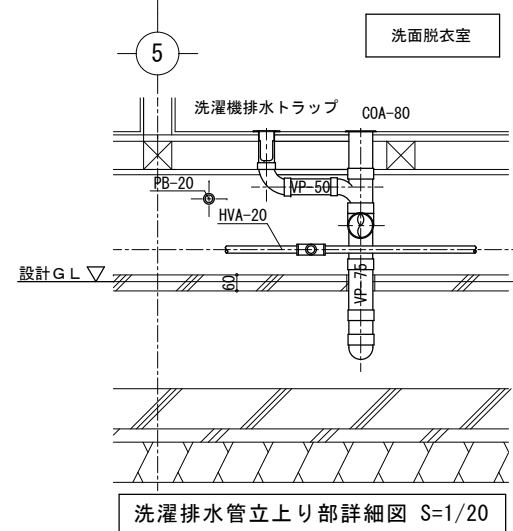


湯水抜栓廻り詳細図 S=1/20

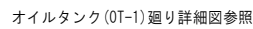
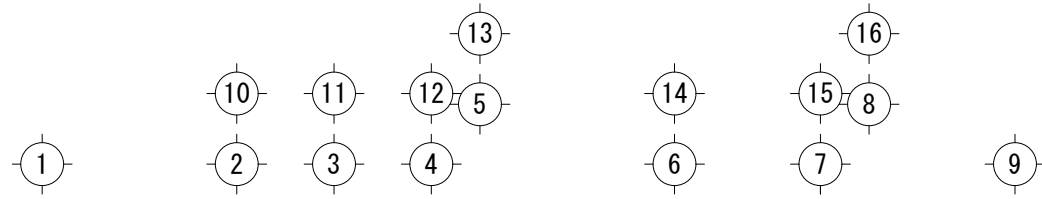
名 称	記 号	仕 様	数 量	室 名	備 考
湯水混合栓		衛生器具表による			
湯水抜栓		湯水抜栓 20A×600L 参考品番:MX-D 床用開閉器(U-J相当)	2	洗面脱衣室	浸透枳(0M-K相当) 共
ボール弁		管端防食ねじ込み形 10K	4 (給水用) 4 (給湯用)	洗面脱衣室 床下	
床上掃除口		COA 非防水	1	洗面脱衣室	
床下掃除口		CO	1	L D K 床下	
洗濯機排水トラップ		差込型 50A 参考品番:MB44KF	2	洗面脱衣室	

注記 給水管の管種について、湯水抜栓までPP、湯水抜栓から床下押えCON上部までSGP-PD、以降SGP-PBとする。なお、UB接続はXPEPとする。


注記 湯抜栓接続から押えCON貫通部までの給湯管 (SGP-HVA) には、防食処理を行うこと。





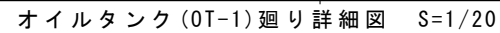


ガスボンベ廻り詳細図参照

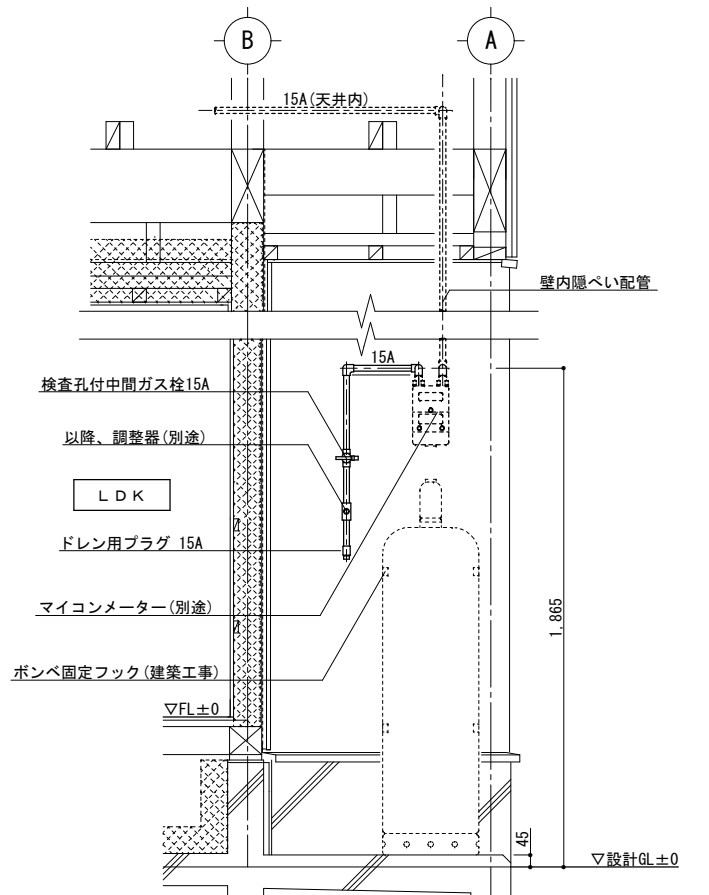
灯油用ボックス型コック		数 量	室 名
	壁埋込用コック Cuφ8	2	洗面脱衣室
	床用コック Cuφ8	6	L D K 特定寝室 洋室

絶 縁 継 手		数 量	取 付 箇 所
— —	絶縁ユニオン (鋼管15A×鋼管φ8接合)	8	床 下

ガ ス 栓		数 量	室 名
⊕	単口ヒューズガス栓 15A	2	ＬＤＫ
🔌	検査孔付ねじガス栓 15A	2	屋 外

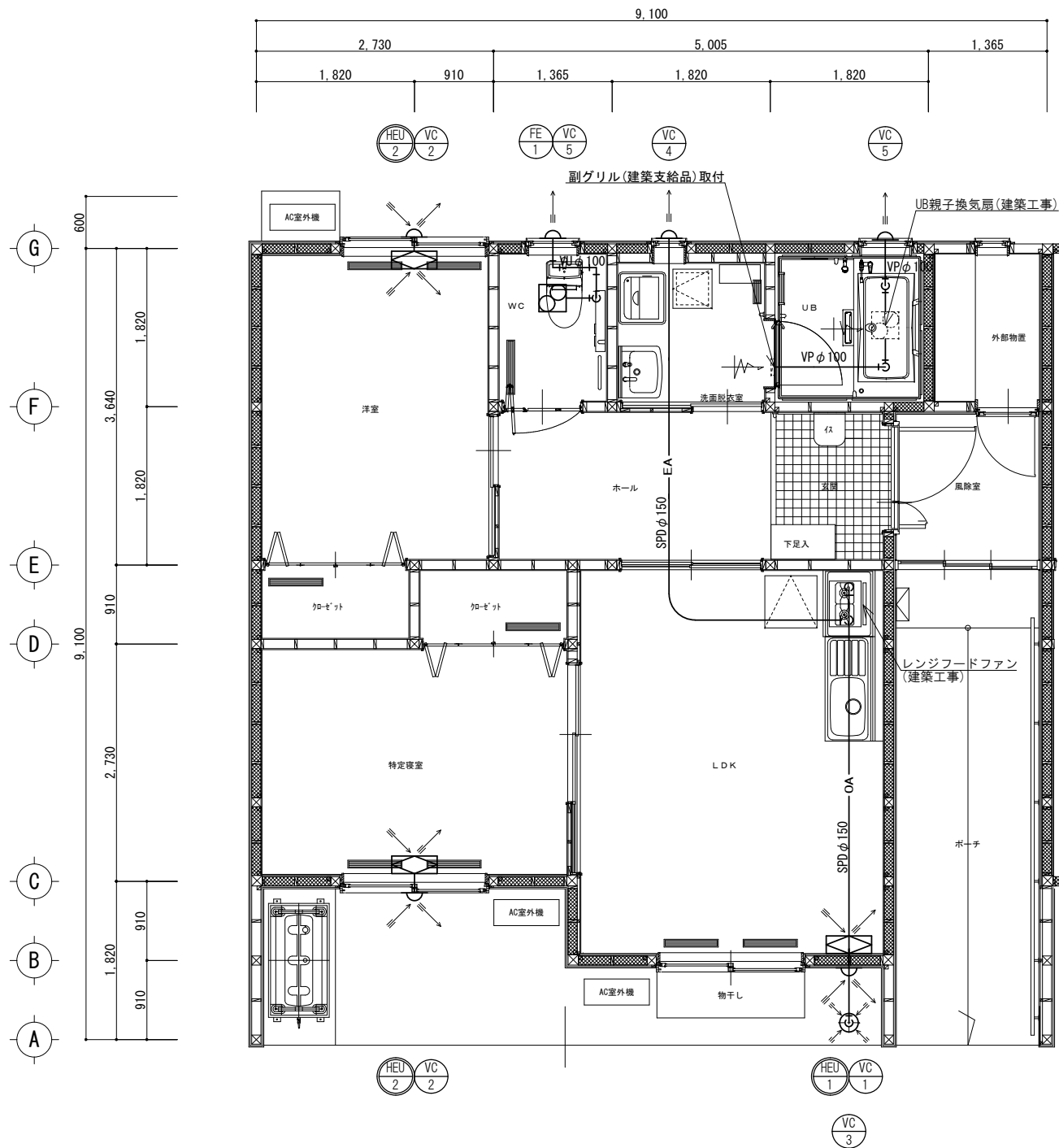
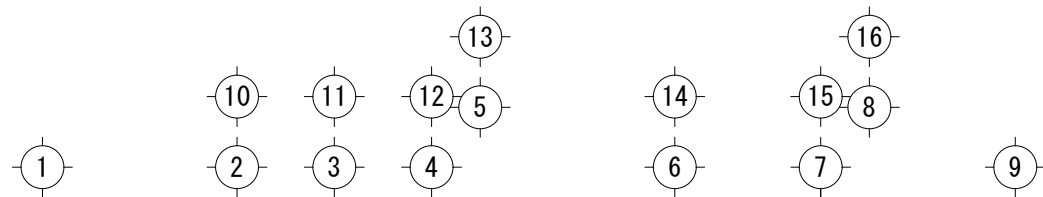


No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 6号棟) 建替建設 (機械設備) 工事 設 計 図	DR. NO.	M-08
DATE	R07. 03. 25	送油・ガス設備平面図・詳細図		SCALE (A2) 1/50・1/20
		<div style="text-align: center;">   </div>		
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p><b>株式会社 青 和 設 計</b></p> <p>青森県五所川原市宇綾谷町91番地20 TEL. 0173 (35) 8331 (代)</p> </div> <div> <p>1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号</p> <p>1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号</p> <p>管理建築士 館 山 良 子</p> </div> </div>		



ガスボンベ廻り詳細図 S=1/20





換気設備平面図 S=1/50

換気設備 凡例

名 称	記 号	仕 様	数 量	室 名	備 考
換 気 扇		換気機器表による			
換気フード		換気機器表による			
全熱交換器		換気機器表による			

UB親子換気扇（建築工事）	数 量	室 名	備 考
天井埋込型（低騒音形） 能 力：100φ×85m3/h×45Pa 1φ100V-13.0W 参考品番：FY-24CPS8 付 属 品：副吸込みグリル FY-GKP04	1	UB 洗面脱衣室 (副吸込みグリル)	UB付属品

注記）レンジフードファン（建築工事）のダクト配管は、本工事とする。

UB親子換気扇（建築工事）のダクト配管及び副吸込グリル取付は、本工事とする。

FE-1の接続は保温付フレキシブルダクト（耐湿用・500L）とする。

⊖・・・24時間換気

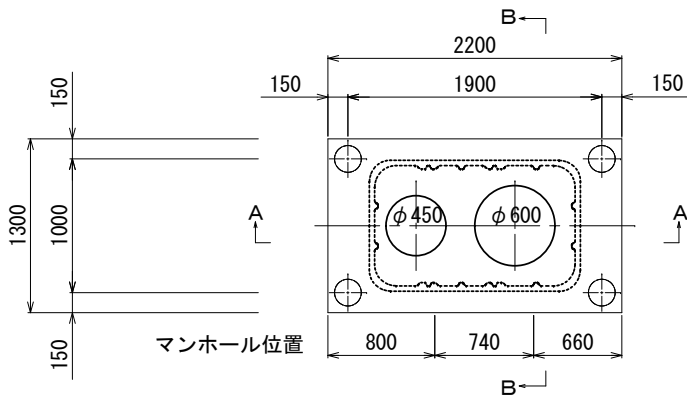
・・・天井点検口 600×600 断熱タイプ（建築工事）

・・・天井点検口 450×450 断熱タイプ（建築工事）

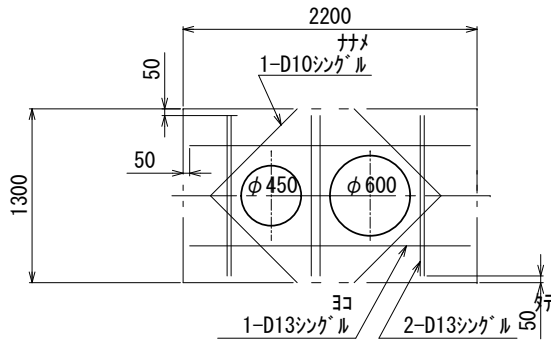
・・・天井点検口 450×450（建築工事）

No. 24200	芦野団地市営住宅 (No. 6号棟) 建替建設（機械設備）工事設 計 図 DR. NO. M-09
DATE R07. 03. 25	換気設備平面図 SCALE (A2) 1/50
	株式会社 青 和 設 計
	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173 (35) 8331 (代) 管理建築士 館 山 良 子

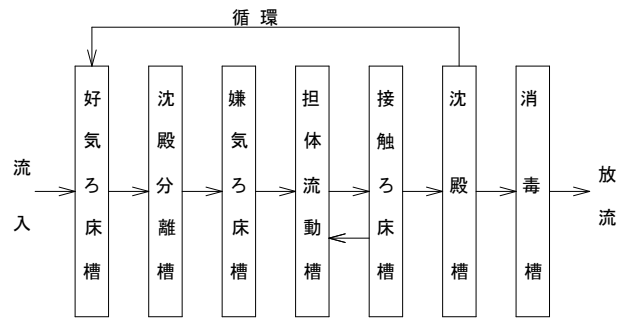




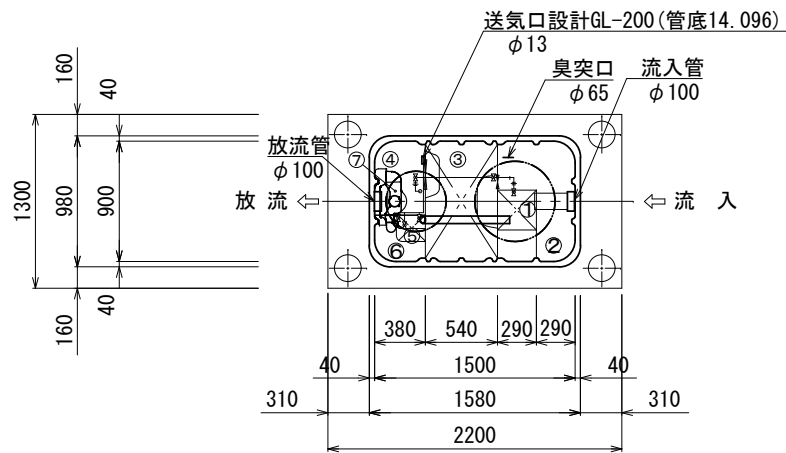
頂版開口図 S=1/40



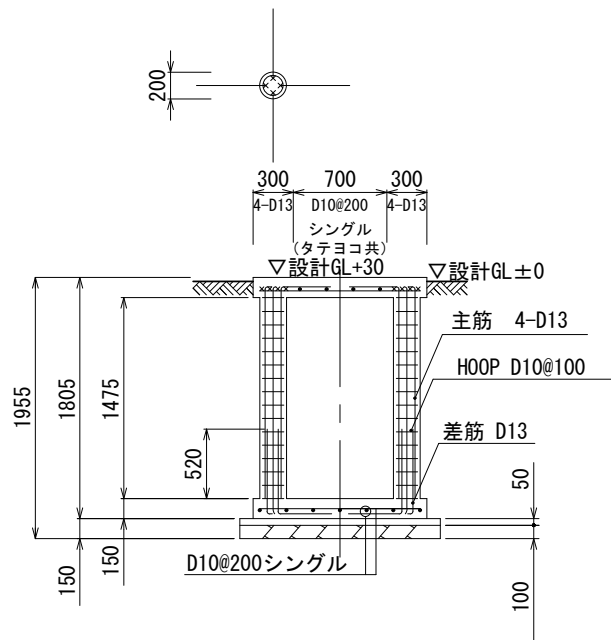
開口補強筋要領図(参考) S=1/40



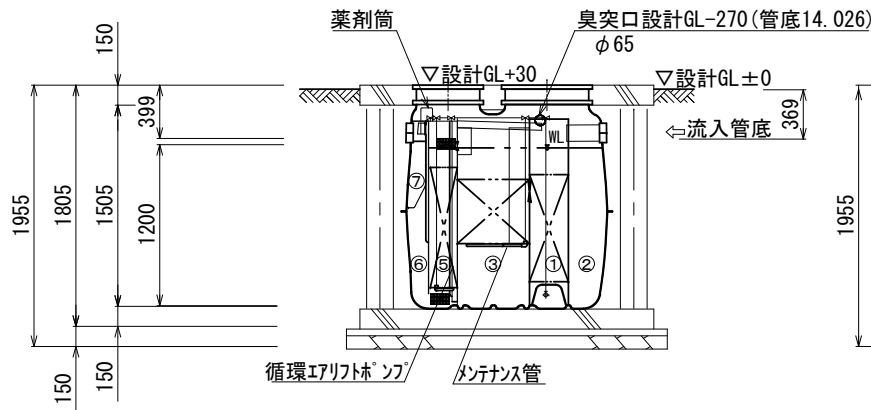
フローシート



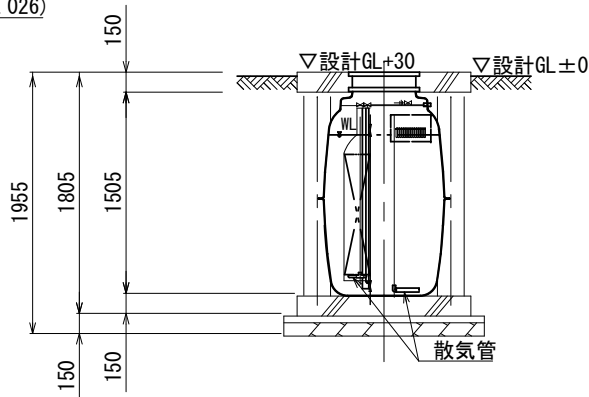
浄化槽平面図 S=1/40



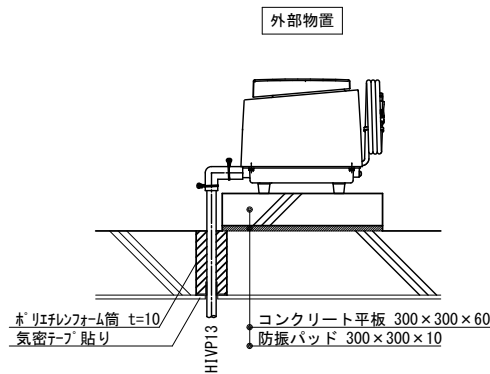
B-B断面配筋図(参考) S=1/40



A-A断面図 S=1/40



B-B断面図 S=1/40



送風機詳細図 S=1/10

仕様	
種類 / 型式	合併処理／KZⅡ－5
処理方法	担体流動接触ろ床循環方式
処理対象人員	5 人
一人当り汚水量	0. 2 m <sup>3</sup> /人・日
計画汚水量	1. 0 m <sup>3</sup> /日
流入水BOD濃度	200 mg / L
放流水BOD濃度	20 mg / L
BOD除去率	90 %以上
流入水T-N濃度	45 mg / L
放流水T-N濃度	20 mg / L
T-N除去率	56 %以上
流入水SS濃度	160 mg / L
放流水SS濃度	15 mg / L
SS除去率	91 %以上
有効容量 m <sup>3</sup>	
① 好気ろ床槽	0. 105
② 沈殿分離槽	0. 432
③ 嫌気ろ床槽	0. 528
④ 担体流動槽	0. 205
⑤ 接触ろ床槽	0. 040
⑥ 沈殿槽	0. 083
⑦ 消毒槽	0. 015
総容量	1. 408
電気機器仕様	
送風機	60L / 分 (0. 015MPa)
	100V, 35W, 1台

特記事項					
使用材料	コンクリート		FC=21-18(15)-20(25) 但し、捨てコン・無筋コンクリートは FC=18N/mm <sup>2</sup>		
	鉄筋		SD295A（規格品） 特記なき事項はJASS5による。		
配筋事項	継ぎ手・定着長さ		全て40dとする		
* 砕石厚サの条件（本図は砕石200mmとする）					
地 盤	土 質	岩盤・土丹	砂礫・砂		シルト・粘土・ローム
	N 値	N ≧ 10	N < 10	N ≧ 10	N < 2      N ≧ 2
地 業 (砕石)	種 別	地はだ	砂利	砂利	砂利      砂利
	厚さ (mm)	100	100	60	150      60
地耐力	必要地耐力		40kN/m <sup>2</sup> （想定）		
その他	・全高には、かさ上げパイプ（φ450、φ600）含む。				
	・浄化槽設置における土工事及び基礎躯体工事は、 建築工事とする。				
	・マンホールカバー（T-6 FRP製 ロック付）は、 建築工事に支給する。				
	・地下水位に応じて浮上防止をすること。				
	・高さ関係は、設計GL±0(14, 296)を基準とすること。				

No. 24200	芦野団地市営住宅(No. 6号棟)建替建設(機械設備)工事設計図	DR. NO. M-10
DATE R07. 03. 25		SCALE (A2) 1/40・1/10
	浄化槽設備詳細図(参考)	
	青和設計	
	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市宇津谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館山良子	